

目的

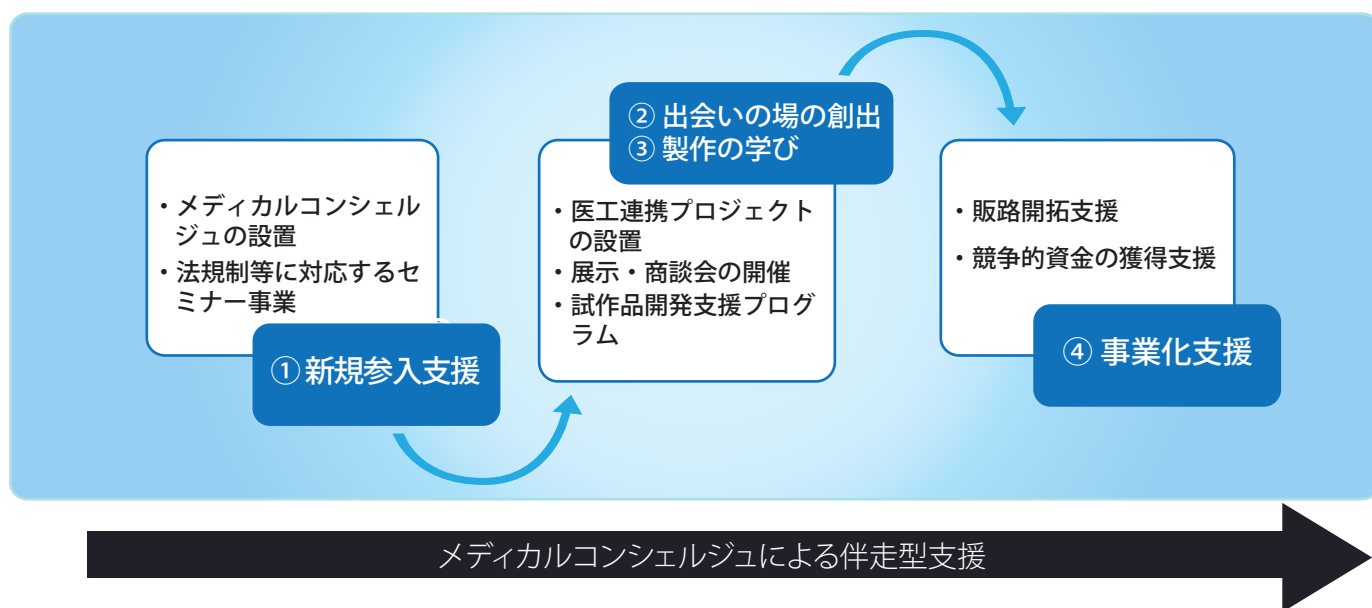
千葉県では、市場拡大が見込まれる健康・医療ものづくり産業について、優れた技術を持つものづくり中小企業が参入できるための環境整備や、現場のニーズとものづくり技術とをつなげる取組を推進することを目的とした「ちば健康・医療ものづくり産業支援推進会議」を設置しました。

推進会議の構成機関である公益財団法人千葉県産業振興センター（東葛テクノプラザ）では、健康・医療関連産業への新規参入、医工・産学連携による製品化・事業化に意欲的な中小企業による「ちばメディカルネットワーク」を設置し、ネットワーク企業を対象にメディカルコンシェルジュ（※）による相談対応、医療機関等との連携、企業同士のマッチングなどの支援を行っています。

※医療機器に関する経験や知識を有する専門人材（メディカルコンシェルジュ）

〔会員企業を対象に行う支援策〕

- ①医療機関等との人脈や医薬品医療機器等法に強いメディカルコンシェルジュを配置し、中小企業が健康・医療関連分野に参入する際に障壁となる関係法令の規制や、事業化に関する相談等に対応します。
- ②健康・医療関連分野における現場や製造販売業を有する企業等から提供されたニーズと、千葉県内の中小企業のシーズとを繋げる医工連携プロジェクト・イベントや展示会・商談会、個別マッチング等を実施し、出会いの場を創出します。
- ③ものづくり中小企業の初期段階の製品開発を支援するため、医療機関等からのニーズを題材とした試作品開発に係る知識を習得する講座や製作のプログラムを実施するとともに、東葛テクノプラザ内の3Dプリンター等の各種機器により、試作品開発をサポートします。
- ④事業化に向けた支援として、製造販売業を有する企業等との連携や、研究開発に必要となる競争的資金の獲得に向けた支援を行います。



会員登録以降の流れ

